

第16回 MB I (マルチメディアを基礎にした教育) 研究発表会プログラム

日 時：平成 25 年 10 月 26 日 (土) 14:00~16:30

場 所：フロネシス大講義室 (8111)

開会の辞

14:00~14:10 明治薬科大学学長 石井 啓太郎

座長：池田 玲子

1. 演題1 バイオインフォマティクス人材養成

14:10~14:50 産業技術総合研究所 生命情報工学研究センター
「予測する生命科学・医療および創薬基盤」人材養成プログラム
事務スタッフ 坂井寛子

要 旨 バイオインフォマティクスの人材養成においては、バックグラウンドの異なる人材をどのように養成するか、内容の速い変化にどのように対応するかが常に課題であり続けている。産総研生命情報工学研究センターは 2001 年の発足当時から人材養成に力を入れているが、社会的ニーズに対応してその内容は変化し続けている。この発表では、これまでの実績を振り返りつつ、今後の展望を述べたい。

2. 演題2 インシリコ創薬研究と教育

14:50~15:30 産業技術総合研究所 創薬分子プロファイリング研究センター
理論分子設計チーム 研究チーム長 広川貴次

要 旨 創薬現場において、計算機を用いて創薬を支援するインシリコ創薬が欠かせない技術となってきた。しかし、インシリコ創薬を担う若手研究者が圧倒的に不足しており、そのため、大学教育や社会人養成を通じての人材養成が急務となっている。如何にして、インシリコ創薬の魅力を受講者に伝え、関心を持ってもらえるか。現在のインシリコ創薬教育への取り組みについて、模擬講義形式で紹介したい。

<<休憩 15:30~15:40>>

3. 演題3 マルチメディアを用いたグループ活動~大規模講義の場合~

15:40~16:00 熊澤 美裕紀

要 旨 150 名の受講者がいる大規模クラスでグループ研究活動と発表および評価を行った。
ここでは Google アプリケーションを用いたグループ活動の様子や、学習成果について報告する。

4. 演題4 生涯学習 e-Learning 講座 ～現状と展望～	
16:00～16:20	日野 文男
要 旨	<p>本学の生涯学習が「認定薬剤師研修制度」として認証を受ける要件に、e-Learning 講座の開講があった。当初、配信可能と考えていたサイバーキャンパスではアクセス条件やセキュリティ等の問題があった。しかし、2010年大学連携による「知域」拡大プロジェクトの一員として、薬剤師生涯学習 e-Learning 講座の開発に携わることができた。ここで得た技術をもとに作成したコンテンツを、2011年に試験公開、2012年より有料配信を開始した。今回は、以上の現状の詳細と今後の e-Learning 講座の展望について報告する。</p>

講 評	
16:20～16:30	副教務委員長 池田 玲子

<<情報交換会 16:30～18:00>>

企業展示セッション

総合教育研究棟フロネシス 2Fラウンジ (予定)